

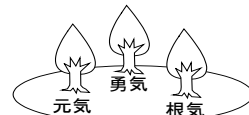
学校だより5月号



# 三保

本校ホームページアドレス

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/miho/>



平成31年4月26日

横浜市立三保小学校  
TEL 045-931-1037

運動会に向かって

校長 安富 江理

新緑が美しい季節となりました。5年生と出かけた「田んぼ」には、卒業生が蒔いたレンゲのあざやかなピンクのじゅうたんが広がっていました。新年度が始まって1か月がたとうとしています。どの学年も3週間後にせまった運動会に向かって本格的に練習に取り組んでいます。校歌やゴーゴーゴー（赤白を応援する運動会の歌）を歌う1年生の声が、学校をさらに元気に明るくしています。休み時間には、ビオトープをのぞきこんで生き物を探したり、本を持って雑草の名前を調べたりする子どももいます。すばらしい、主体的な学びの姿です。ダンゴムシやテントウムシを見つけて、友達と頭をつけ合っとうれしそうに見ている姿は、ほほえましく、未来の生物学者をイメージさせてくれます。先日は、子どもたちが「みの池で見つけた。」と言って2匹のギンヤンマを見せてくれました。4月にギンヤンマが飛んでいると思わなかったので驚きました。三保の子どもは、季節の変化を感じて楽しむ力があると改めて思いました。

4月22日(月)に、第1回学校運営協議会が開催されました。今年度、新たに策定する中期学校経営方針を始め、学校評価、児童指導等について協議していただきました。「横浜教育ビジョン2030」「第3期横浜教育振興基本計画」の策定や学習指導要領が変わることを受け、学校教育目標や取り組み目標を見直しました。その中で、これまで三保小学校が大切にしてきた三本の木（気）「元気 勇氣 根気」を学校教育目標の中に、明確に位置づけました。協議会の中で、自分の言葉で体験したことや感じたことを表現する力やプログラミング学習など、新学習指導要領の完全実施に向けて学校がどのように取り組んでいくかを伝えてほしいというご要望をいただきました。学校だより、学年だより等も活用しながら、保護者・地域の皆様にご理解いただけるようお伝えしていきます。「社会に開かれた教育課程」の実現のために、学校教育を学校の中だけにとどめるのではなく、保護者や地域の皆様と、連携・協働しながら子どもを育てていきたいと思っております。運動会という行事も、まさにその機会となります。順位や勝敗といった結果だけでなく、「運動会を楽しみにしていた」「家でも練習をがんばっていた」など、準備や練習に取り組む姿勢や過程についても、ほめたり、認めたりしていただけるとありがたいです。学校では、「楽しかった」という気持ちを大切にしながら、どんなことができるようになったのか、どうしてうまくいったのか、めあてや見通しのもち方は適切だったか等について学年に応じて振り返ります。一人ひとりが、経験と経験を関係づけ、言葉にしていくことで、自分に付いた力をしっかりと自覚できるようにしたいと思います。保護者・地域の皆様、応援をよろしく願います。

